



藍住町農業振興祭に出展しました



＜四国東部農地防災事務所＞

当事務所は、10月1日(土) 来年度開催予定の北部幹線水路通水イベントに先駆け、藍住町自立経営農業振興会主催による藍住町農業振興祭に初出展し、吉野川下流域農地防災事業PRを行うだけでなく、祭りを盛り上げ、地域貢献活動につなげました。

当日は、親子で工作体験としてペットボトルの蓋を用いたマグネット作り、生き物展示、クイズ、吉野川下流域地区の歴史や農業用水路ができるまでをテーマとしたパネル展示を行いました。なかでも、工作体験は大変な人気となり、なんと当ブースは、約120名もの来場者があり大盛況となりました。

今回の企画は、係員を中心に簡易VE手法を用いてアイデア出しをし、準備や当日の運営は事務所職員で協力し実施しました。このイベントを通じて、地域の人に吉野川下流域農地防災事業について知っていただくきっかけとなっただけでなく、係員各自が主体性を持って運営を行い、職員が協力し合い広報活動ができた良い機会となりました。

藍住町自立経営農業振興会では、こうした農業振興祭をとおり、生産者と消費者である地域住民の方との交流や、日本一の春にんじんを使用したパウダー・チップの商品化など6次産業化の取り組みについて情報発信し、農業の振興を図るべく活動されています。

四国東部農地防災事務所としても、今後もこうしたイベントに参加し農業振興の一助となるよう、職員で知恵を出しながら事業PRや地域貢献に取り組んでいきたいと思えます。



参加した職員



徳島のゆるキャラ「すだちくん」

(当事務所職員、〇川さんが入っています!)



マグネット作りのブース&作品



吉野川に住む魚の展示 (クイズ形式)